

森林の若返り促進と安全・安心な里山づくりの取組

－ 再造林省力化モデル推進事業 －

- 計画的な主伐・再造林を進め、今後 10 年かけて 80 年サイクルで更新する仕組みを構築するため、令和 6 年度から長野県森林づくり県民税を活用し次の取組を進めています。
 - ①再造林省力化モデル推進事業：架線の架設撤去に係る経費を支援
 - ②再造林推進シカ捕獲サポート事業：捕獲者と連携して行う「わな」の見回り経費等を支援
- 南信州地域は地形が急峻、地形の起伏に富んでいる、地質が非常に脆弱 などの条件から林業基盤の林道や作業道を開設することが非常に困難な地域です。

こうしたことから、空の道（架線）を使った集材を進めることが必要であり、森林組合を中心に架線技術の取得の取組を進めています。

南信州地域振興局は、再造林省力化モデル推進事業を活用し、管内の取組を支援しています。

【飯伊森林組合の取組】

（１）事業地の概要（別紙図面参照）

場 所：平谷村 高嶺団地（113 林班い小班 14 番ほか）
面 積：3.12 ヘクタール 樹 種：カラマツ
林 齢：60 年生 予定材積：932 立方メートル
集材方法：架線式（架線の支間長 約 295m）
事業実施者：飯伊森林組合

（２）油圧式集材機（別紙模式図参照）

イワフジ工業（株）の開発したラジコンによる遠隔操作ができる集材機です。
操作はオペレータが持つラジコンで行います。
完全油圧制御でドラムのインターロック制御（それぞれのドラムを同調し、ワイヤーの張力をコントロールする仕組み）を実現し、安全な作業が行えます。
本機の使用により、通常であれば 3 名以上で行う作業が 2 名で実施可能です。

（３）今後の抱負

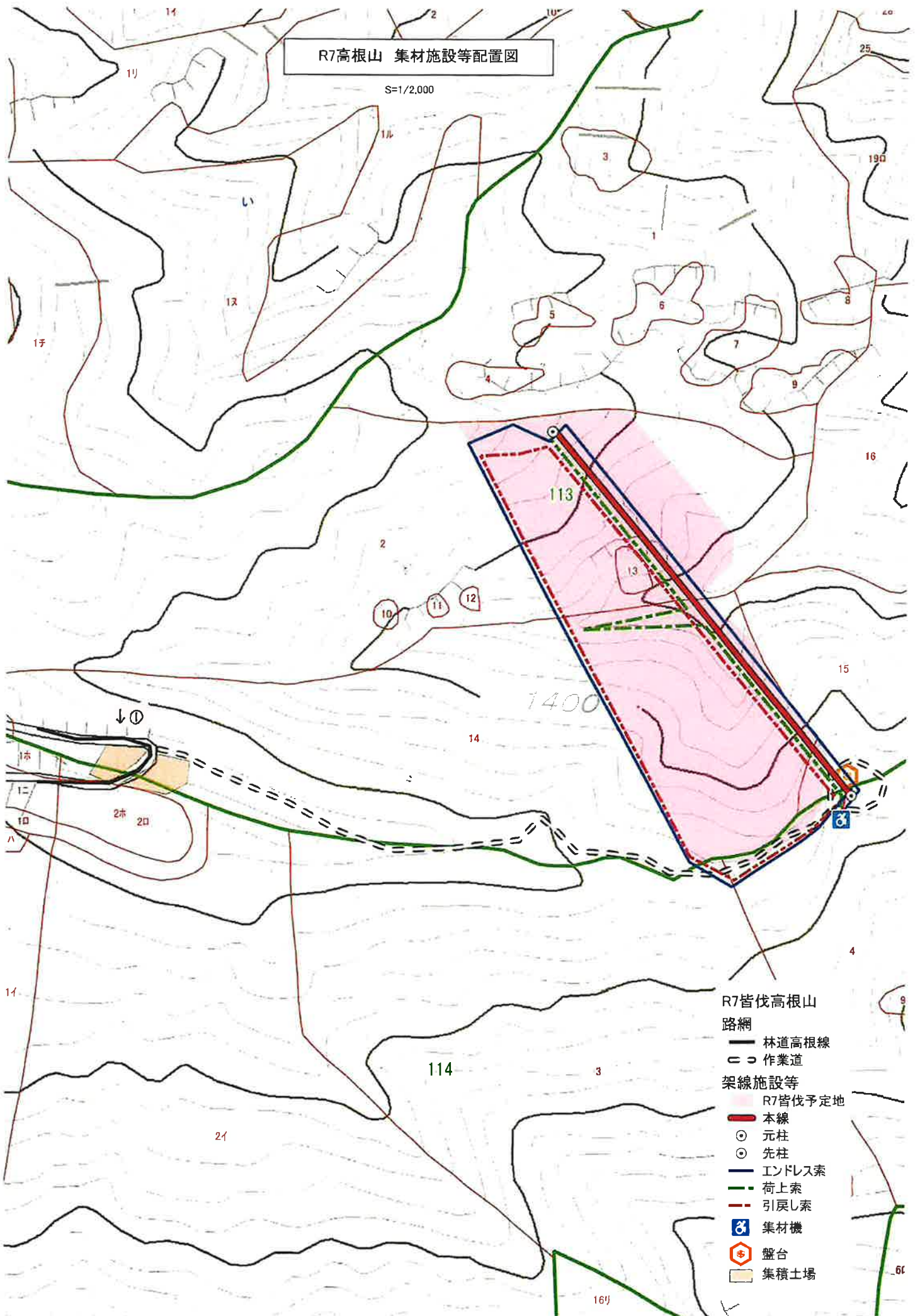
飯伊森林組合では、令和 6 年度に油圧式集材機を導入し、架線集材による主伐に取組み始めました。今後は、生産コストの削減と山林所有者への利益還元を目指しています。

現 場 情 報

所有者	平谷村長 西川 清海 様
事業地	平谷村 高嶺 (1 1 3 林班い 1 4 他)
樹 種	カラマツ 林齢 6 0 年
作業種	皆伐 3. 1 2 ha
生産材積	素材 9 3 2 m ³
使用機械	油圧式集材機+架線集材グラップルのシステム (エンドレスタイラー方式) プロセッサ (0.45) ウインチグラップル (0.45) フォワーダ (U-4)
架線スパン	約 2 9 5 m

R7高根山 集材施設等配置図

S=1/2,000



R7皆伐高根山

路網

— 林道高根線

== 作業道

架線施設等

■ R7皆伐予定地

— 本線

○ 元柱

○ 先柱

— エンドレス索

— 荷上索

— 引戻し索

♂ 集材機

⊕ 盤台

■ 集積土場

